

Dramatic Communication



株式会社アパマンショップホールディングス

<http://www.apamanshop-hd.co.jp/>

銘柄コード：8889

第 14 期 第2四半期報告書

平成24年10月1日から平成25年3月31日まで



「No.1」から「圧倒的No.1」へ^(※)

アパマンショップグループは、「業界の質的向上」を通じて社会に貢献してまいります。



経営理念・経営方針

経営理念

- 一、ネットワークを通じ業界の質的向上に貢献する
- 一、加盟店皆様の収益向上に貢献する

経営方針

- 一、全社員と、その家族の幸せを物心共に追求する
- 一、お客様に喜んでいただけることを業務とする
- 一、謙虚にしておごらず人格を高め、地域社会に貢献する

(※) 賃貸住宅仲介店舗数No.1…主要8事業者における店舗数 直営店舗とフランチャイズチェーン加盟店の合計値
矢野経済研究所調べ(1,000店舗平成24年10月現在)

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

ここに第14期第2四半期の報告書をお届けするに当たり、ご挨拶を申し上げます。

当第2四半期連結累計期間(平成24年10月1日から平成25年3月31日まで)におけるわが国経済は、輸出環境の改善や、経済対策、金融政策の効果等を背景に景気回復が期待され、公示地価の下げ幅も3年連続縮小する等、持ち直しの動きが見られるようになってきました。

このような環境の下、当社グループは、賃貸住宅仲介店舗数No.1を誇る「アパマンショップ」の展開を基盤として、平成24年9月期からの3か年を当社グループのコア事業である斡旋事業及びプロパティ・マネジメント事業に経営資源を集中し、今後の事業拡大に向けた足元固めを行う期間と位置付ける「中期経営計画」を策定し、新たな事業成長に向けた取組みを実行してまいりました。

当第2四半期連結累計期間におきましても引き続き、中期経営計画の基本施策である「本業回帰と本業での事業成長」及び「財務体質の強化」の諸施策を図ってまいりました。

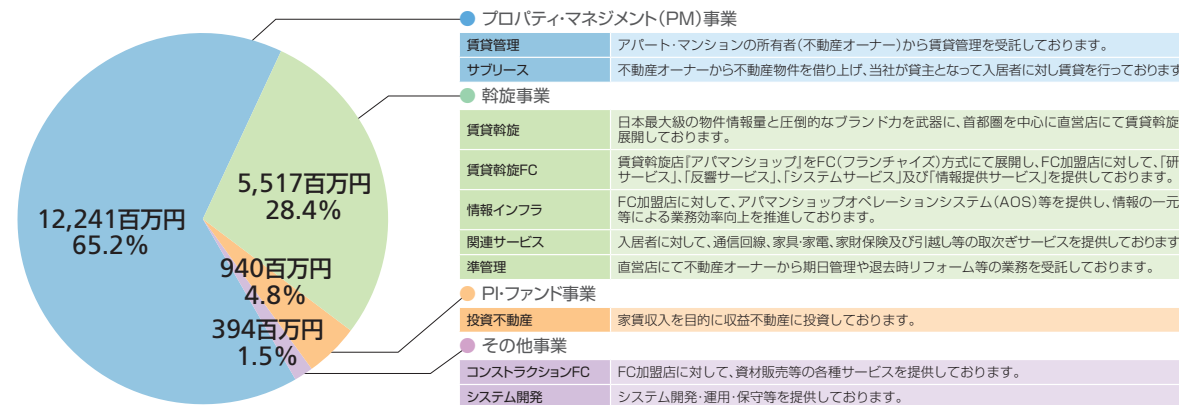
以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高187億34百万円(前年同期比6.2%減)、営業利益10億53百万円(前年同期比16.2%減)、経常利益6億45百万円(前年同期比23.0%減)、四半期純利益14億53百万円(前年同期11億5百万円の四半期純損失)となりました。

平成25年6月

代表取締役社長

大村 浩次

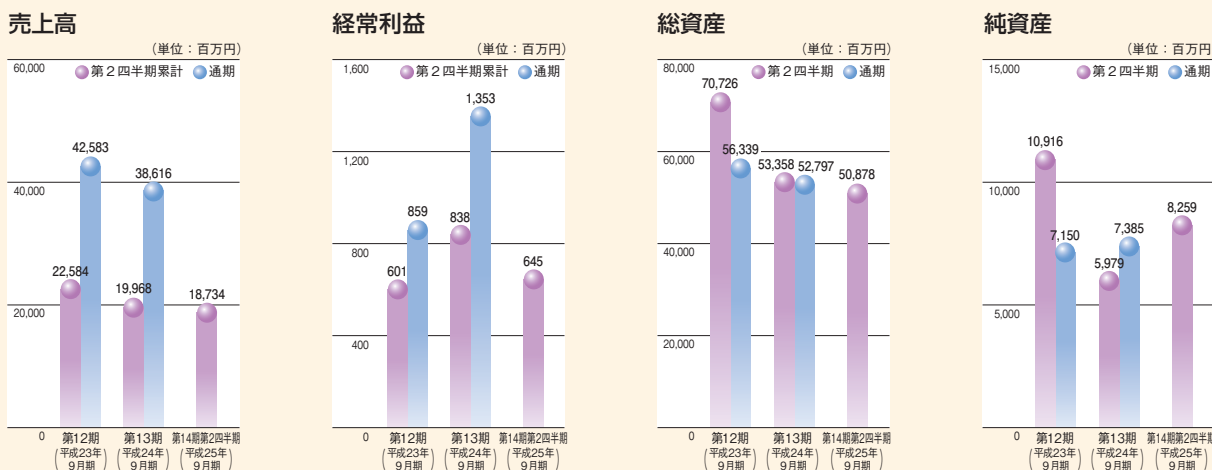
第14期(平成25年9月期)第2四半期の売上構成



調整額359百万円(セグメント間消去額)
※構成比率(%)：調整額を除く外部顧客に対する売上高の割合

科目	第12期第2四半期累計 平成23年3月期	第13期第2四半期累計 平成24年3月期	第14期第2四半期累計 平成25年3月期	前年同期比増減率 (%)
売上高 (百万円)	22,584	19,968	18,734	△ 6.2
営業利益 (百万円)	1,305	1,257	1,053	△ 16.2
経常利益 (百万円)	601	838	645	△ 23.0
四半期純利益 (百万円)	△ 685	△ 1,105	1,453	-
総資産 (百万円)	70,726	53,358	50,878	△ 4.6
純資産 (百万円)	10,916	5,979	8,259	38.1
1株当たり四半期純利益 (円)	△ 524.78	△ 566.00	744.55	-
1株当たり純資産額 (円)	5,594.01	2,891.01	4,925.74	70.4

* 記載金額は、百万円単位については百万円未満を切捨てて表示し、円単位については円未満を四捨五入して表示しております。



四半期連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科目	第13期第2四半期末 (平成24年3月31日現在)	第14期第2四半期末 (平成25年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	9,080	6,916
固定資産	44,192	43,897
有形固定資産	19,000	17,922
無形固定資産	15,944	14,766
投資その他の資産	9,247	11,209
繰延資産	84	64
資産合計	53,358	50,878
(負債の部)		
流動負債	33,367	7,646
固定負債	14,011	34,973
負債合計	47,378	42,619
(純資産の部)		
株主資本	5,537	8,191
その他の包括利益累計額	15	3
新株予約権	11	11
少数株主持分	414	53
純資産合計	5,979	8,259
負債純資産合計	53,358	50,878

* 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT ①

借入金返済等により現金及び預金が減少

POINT ②

保有不動産(土地・建物)売却により固定資産減少

POINT ③

有利子負債の削減により借入金・社債が減少

四半期連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	第13期第2四半期累計期間 (平成23年10月1日から平成24年3月31日まで)	第14期第2四半期累計期間 (平成24年10月1日から平成25年3月31日まで)
売上高	19,968	18,734
売上原価	14,847	13,959
売上総利益	5,120	4,775
販売費及び一般管理費	3,863	3,722
営業利益	1,257	1,053
営業外収益	40	107
営業外費用	459	515
経常利益	838	645
特別利益	140	1,745
特別損失	141	331
税金等調整前四半期純利益	837	2,059
法人税、住民税及び事業税	46	118
法人税等調整額	1,863	436
少数株主損益調整前四半期純利益又は純損失(△)	△ 1,071	1,504
少数株主利益	33	50
四半期純利益又は純損失(△)	△ 1,105	1,453

* 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT ④

本業以外の事業売却等の影響により売上高・営業利益は減少

POINT ⑤

その他事業(システムソフト)の連結範囲変更により特別利益(持分変動利益)が発生

「第13期 事業報告書」で実施させていただきましたアンケートにつきまして多くの株主様よりご回答を頂戴いたしました。ご協力いただきました株主様には、この場をお借りして心より御礼申し上げます。
お寄せいただきました貴重なご意見は、今後の経営およびIR活動に活かしてまいります。

【株主の皆様からのご意見のご紹介】

- 一日もはやく配当の出来るように努力される事を希望します。
- 早急に配当を再開してほしい。 ● 株主還元を進めてほしい。
- 有利子負債が減少している事は評価。配当が出る財務体質に早くして戴きたいと思っています。

当社は、株主様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつと位置付けており、業績の進展等を勘案しながら利益還元に努めること、また、内部留保金につきましては、財務体質の強化と今後の事業展開に備え確保し将来にわたる株主利益の向上に努めていくことを基本方針としております。

前事業年度（平成24年9月期）におきましては、平成23年9月期に多額の当期純損失を計上したこと等の理由により利益剰余金がマイナスとなったため、誠に遺憾ながら無配とさせていただきます。

本事業年度におきましても、業績は回復してまいりましたが、前事業年度末における剰余金の額や会社法に基づく分配可能額の水準を考慮し、現段階では配当を見送る予定であります。

しかしながら、前段の基本方針に基づき、株主様への利益還元策として早期の復配を可能とすべく、更なる業績向上に向けなお一層努力する所存でございます。

- アパマンからメルマガがあれば購読したい。

当社ホームページから、最新のIR情報を配信するメールマガジン（無料）にご登録いただけます。
是非ご利用ください。

アンケートの結果、「当社の株式を購入された理由は何ですか」という問いに対して、「知名度」というご回答を多くいただきました。引き続き、ブランドイメージの向上に努めてまいります。
また、株主アンケートは継続して行ってまいりますので、今後ともご協力のほどお願いいたします。

● 株式の状況

発行可能株式総数	(普通株式) 4,135,000株 (A種優先株式) 654,546株
発行済株式の総数	(普通株式) 1,359,806株 (A種優先株式) 654,546株
株主数	(普通株式) 11,038名 (A種優先株式) 1名

* 平成23年3月30日付で、第三者割当の方法によりA種優先株式を発行いたしました。

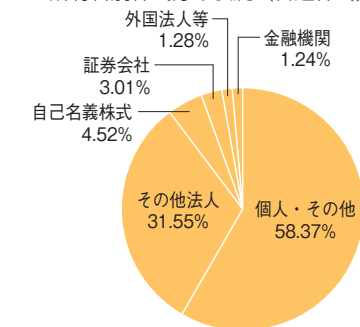
■ 大株主（普通株式）

大株主	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
大村浩次	238,096	12.19
三光ソフランホールディングス株式会社	84,789	4.34
株式会社ポエムホールディングス	64,779	3.32
ワールド・キャピタル株式会社	36,606	1.87
アパマンショップホールディングス取引先持株会	35,939	1.84

* 上記大株主からは自己名義株式（61,524株）を除いております。

* 持株比率は発行済株式（普通株式及びA種優先株式）の総数から自己株式（普通株式61,524株）を控除して計算しております。

■ 所有者別株式分布状況（普通株式）



● 会社概要

商号	株式会社アパマンショップホールディングス
本社	東京都中央区京橋一丁目1番5号 セントラルビル TEL. 03-3231-8020
設立	平成11年10月
資本金	7,212,998,668円
従業員数	(連結) 716名 (単体) 31名 (平成24年9月30日現在)
事業内容(連結)	① 斡旋事業 ② プロパティ・マネジメント事業 ③ PI・ファンド事業 ④ その他事業

● 役員

代表取締役社長	大村浩次
常務取締役	石川雅浩
常務取締役	川森敬史
常勤監査役	高尾正紀
監査役	淵ノ上邦晶
監査役	有保誠
監査役	山田毅志

株主メモ

事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
権利確定日	期末配当金 毎年9月30日 中間配当金 毎年3月31日
定時株主総会基準日	毎年12月中 定時株主総会 毎年9月30日 その他必要のあるときは予め公告して、設定いたします。
公告の方法	電子公告 ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
上場証券取引所	大阪証券取引所 (JASDAQスタンダード)

(お知らせ)

・住所変更等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

ホームページのご案内

● 当社ホームページ

<http://www.apamanshop-hd.co.jp/index.html>

最新IR、PR情報をご覧いただけます。



● 賃貸物件の総合情報サイト

<http://www.apamanshop.com/>

情報満載の物件情報サイトです。



最新のキャンペーン情報はこちら

株主の皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。

お手数ではございますが、

アンケートへのご協力をお願いいたします。

- アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。



<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 8889

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com